



子どもの「わかった！」をお手伝い 学習支援ボランティア

学習支援ボランティアとは…？

学習を通じて、子どもたちとコミュニケーションを図る活動です。子どもたちの家庭や学校以外の地域の居場所として広がっています。

中野区内では、現在18団体が学習支援活動をしています。（※2022年6月現在、中野社協把握）活動内容は高校受験のサポートや小中学校の授業復習など様々です。そのため、対象も小学生～高校を卒業した人まで、団体ごとに多岐にわたります。

今回は、「学校の勉強が分からない」「学校や家では集中できない」「塾より、気軽に立ち寄れる場所はないかな？」そんな想いに応える中野区内で学習支援活動を行う人たちの声を紹介します！

つむぎ塾元生徒がスタッフへ！進め夢への一步

田中 美羽さん

人物紹介：現在18歳。つむぎ塾のスタッフとして活躍中。専門学校で保育士を目指して勉強しています。ピアノ練習奮闘中！つむぎ塾代表の伊藤さんは、田中さんのことを「中学生の頃から努力の天才だと思っています。成績が思うように伸びなくても、かならず机に向かう時間をつくっていた」と話します。

私は、受験勉強のために、中学2年生の冬からつむぎ塾に通っていました。幼いころから保育士になりたいと思っていたので、つむぎ塾では最初、2教科の勉強をしていました。

しかし、志望校決めの際、代表の伊藤さんの勧めでチャレンジスクールの保育コースを受験すると決めてからは、スタッフが面接や小論文の練習をしてくれました。つむぎ塾で出会った同い年の友達と休憩時間に話したり、クリスマス会で遊んだりしたことも思い出に残っています。

この春から、代表の伊藤さんに声をかけてもらい、つむぎ塾に入塾した障害のある5歳の子どもの見守りをしています。

その子との関わりはまだ短いですが、最初はお母さんに隠れていたのに、3回目に会ったとき、手をつないで一緒に歩き、好きなことを話してくれたことが嬉しかったです。ボディランゲージをしながら、一緒に折り紙を折るなどして関わりを持っています。

幼いころの担任の先生に自分の話をよく聞いてもらえたことが嬉しかったので、将来は共感力のある保育士になりたいです。

伊藤 由宏さん

(写真左)

田中 美羽さん

(写真右)



困ったら「どんぐり」があるよ。

公的支援の狭間にいる若者・子どもたちの力に…

活動紹介：「子ども広場どんぐり」は、2016年8月から新井区民活動センターで、課題を抱える若者・子どもたちに、学習支援を通して居場所を作っています。それぞれの特性に合わせた勉強をマンツーマンで行います。また、家族が孤立しないように相談や見守り、必要があれば適切な相談機関につなぎます。

「どんぐり」誕生のきっかけは、2つの出来事にあります。1つ目は、スタッフのSさんが「てにをは」も覚えられないほど文章が書けない16歳の少年に出会ったことです。生活環境を立て直すことが目的の付き合いだったので、少年との付き合いは終わりましたが、この少年との出会いを通して、将来、職業選択の幅を狭めないよう、必要とする人に高卒認定を取れるような支援ができればいいなと思いました。

2つ目は、スタッフのTさんが、不登校の小学6年生と出会ったことです。その子は、「勉強する？」という問いかけに即座に頷きました。Sさんの想いを知っていたTさんは、Sさんに「勉強を教えて！」と声をかけ、共に支援グループを立ち上げようと動き始めました…。

「どんぐり」の名称は、中野区の区木が「しいの木」

であることに由来します。

どんぐりが転がった先で根を張るもよし、

「どんぐりころころ」の童謡のように、池にハマってドジョウに助けられ、居場所を見つけるもよし。様々な事情で学校にいけなくても「勉強をしようかな」という思いに寄り添いたいと思っています。だからこそ、スタッフが未来への道を共に模索するドジョウの役割を担うことを大切に、若者・子どもと接しています。目標を持って、勉強すると決めた若者には、必要に応じてスケジュールを計画し、対応しています。

若者や子どもが通過するひとときを過ごしたことがスタッフの成長にも繋がっていると感じます。

子ども広場どんぐりでの経験が、これから置かれる家庭や学校といった環境を切り抜けていく手がかりになってくれたら何より嬉しいです。



代表：牧田 勝夫さん（写真）

問い合わせ：090-2933-9464（事務局/田中）

「勉強がしたい」と思ったときにやり直しが
できますよ！食のイベントもあります♪
（たこ焼きやパンケーキ作り ※2022年度の例）
一緒に参加してみませんか？ご興味のある方
ぜひ、お問い合わせください



中野・子ども未来応援基金

中野社協では、生まれ育った環境によって子どもの将来が左右されることなく、夢と希望をもって成長できる地域づくりを目指しています。中野の子どもたちの未来を応援するための継続的な事業を実施するために、その財源となる

「中野・子どもの未来応援基金」への寄付を受付けています。詳しくはお問い合わせください。
電話 5380-0751（経営管理課）



「小学生用国語辞典」 ご寄付のお願い

ご家庭の中で使われていない

【小学生用辞典】ございましたら、
お譲りいただけませんか？

学習支援活動に活用します。

※ご寄付いただける場合は、
事前にご連絡の上お持ちください。

今回は小学生用のみの募集です。

中野ボランティアセンターまで
ご連絡ください

（TEL：03-5380-0254）



思い立ったが吉日！まずはやってみようぜ



やすえ なおみ 安江 直己さん【 学習支援スタッフ／ 活動歴：1年半】

人物紹介：一年半前から、小学生の学習支援活動を行っています。

仕事との兼ね合いを見ながら無理のない範囲で活動中です。

学習支援スタッフを始めたきっかけは、ニュースです。世の中の痛ましい話を聞いて、「もし、自分が関わることができる子どもがいたら、明るい気持ちになってほしい」と思い、何かできることはないかと区に問い合わせたところ、中野ボランティアセンターを紹介され、学習支援ボランティアに繋がりました。

学習支援ボランティアとして、「まずは来てもらう」ことを意識しています。学生は、学校と家の往復になりがちだと思います。見知った人・ルーチンばかりの環境というのは特殊だからこそ、“色々な年代の人や知らない人が居る場”に慣れるだけでもいい。むしろ、それが大切だと思います。地域の居場所に来られるだけでも、小さな刺激になるから、子どもが色々な人と

接点をもてる環境でありたい。

アクセス先が増やせるといいなと思います。

人それぞれの好ましい距離間を知るためにも、自分から声をかけるようにしています。「相手が話かけてほしいか」見極める上で日々の気づきの積み重ねが大切だと感じています。

また、子どもと関わる中で「なぜ勉強するのか？ 将来の生き方」をかみ砕いて話すよう心がけています。自分自身、学生の時、「勉強の意義」を教えてもらいかけたという気持ちがありました。「勉強の向き合い方」が分かれば、面倒くさいけど、いつかの自分を助けるかもと考えることができると思います。実体験を元に言葉かけをしています。

一緒に居場所を作りませんか？

子どもの居場所 立ち上げゼミ参加者募集

3回のゼミを通じて、参加するメンバーと一緒に、子ども図書館「ねこのて」に子どもの居場所を作る実践講座です。ぜひ、積極的な参加をお待ちしています。

第1回 活動者に聞く！子どもの居場所が果たす役割

学習を通じた子どもの居場所を運営する活動者にお話を聞きます。

講師：NPO法人維新隊ユネスコクラブ理事 濱松和香子氏

中野区子ども教育・政策課 小飼保実氏

8月23日（火） 14:00～16:00

第2回 子どもが安心できる場の作り方を知ろう

子どもとの関わり方や場づくりについて学びます。

後半では具体的に子どもの居場所を企画します。

講師：一般社団法人ねこのて 臨床発達心理士スーパーバイザー 坂本佳代子氏

8月30日（火） 14:00～16:00

第3回 実践！！子どもの居場所立ち上げ

第2回で企画した居場所を実際に立ち上げるため、具体的な計画を立てます。

講師：中野ボランティアセンター職員

9月6日（火） 14:00～16:00

参加無料 8/30～9/6の間、活動団体を見学するフィールドワークがあります（希望制）

定員：10人（全講座出席できる方）

場所：モモガルテン（中野区中央2-57-7）

【お申込み・お問合わせ先】社会福祉法人 中野区社会福祉協議会 中野ボランティアセンター

TEL 03-5380-0254 FAX 03-5380-6027

メール vc@nakanoshakyo.com



主催 社会福祉法人 中野区社会福祉協議会

2022年度版 中野区こども食堂学習支援 活動マップできました！

＜中野区内で、子ども食堂・学習支援活動を行う居場所を紹介しています！＞

現在 39 団体掲載中♪

区民活動センターや図書館などの公共施設にて配布中です



◀こどもほっとネット

in なかの HP はこちら



ボランティア相談員募集

【募集期間】

2022(令和4)年9月9日(金)まで

ボランティア相談員とは…？

中野区民や福祉施設等のボランティア活動に関する相談にのり、コーディネートを行う、区民と区民をつなぐボランティアです。

気になる方は、ぜひ中野ボランティアセンターにお問い合わせください！

募集要項等はここから確認できます。▶



中野区社会福祉協議会からの お知らせ

ご寄付ありがとう ございました！！

＜使用済切手、食料品など＞

JA 東京中央 城西支店 支店長 中田 浩之、
弥生町一丁目東町会、西京信用金庫
三菱 UFJ インフォメーションテクノロジー株式会社、
東京都生活協同組合連合会、ことぶき鍋横会、
麻生洋子、向山たつ美、鍋横町会防災会

※順不同 敬称略、掲載希望のみ
掲載しています。



定期的に開催しています♪

ご興味のある方はボランティアセンターまでご連絡ください。
※新型コロナウイルス流行のため、休止や中止の可能性があります

★手作り作品の会★

毎月第1・3金曜日 10:00～11:45

寄付の布や毛糸を活用して自宅で小物を作っています。
集まって制作する作品について話し合います。

★切手きるきるの会★

毎月第2・4木曜日 10:00～11:45

寄付された使用済み切手を整理する活動です。
整理後は換金してボランティア基金に積み立てられます。

★おしゃれたわしを作る会★

毎月第1水曜日 10:00～11:45

エコたわしを作り、イベントやバザー等で販売しています。
売り上げはボランティア基金に積み立てられます。

★かがり火会★

毎月第4火曜日 10:00～11:45

本紙そよかぜの発送作業(折込み、ラベル貼り
等)のお手伝いをする活動です。

フェイスブック
随時更新中



二次元コードからチェック！→



登録サポーター募集！

**30分でボランティア活動！困った人の辛い所に
手が届く、そんなお手伝いをしてみませんか？**

「高齢者困りごと支援事業」とは？
お年寄りの住まいを登録サポーター（ボランティア）が訪問し、ちょっとした困りごとをお手伝いする活動です。荷物の上げ下ろしや電球交換など、あなたが30分でできること、お手伝いしてみませんか？

区内在住・在勤の20歳以上の方
なら、どなたでも！
まずはお電話ください♪

問い合わせ：
高齢者困りごと支援事業
090-5778-7288



私たち区民ボランティアが
ボランティア相談をお受けします！



ボランティアの色々な、区民によるボランティア相談員がお応えします！お気軽にご相談ください！

中野ボランティアセンター
ボランティア相談専用電話番号

03-5380-0255

受付時間 月～土 10:00～16:00

住所：東京都中野区中野 5-68-7

スマイルなかの3階 ※日、祝、第3月曜休

FAX: 5380-6027

メール: vcsoudan@nakanoshakyo.com



地域の情報などを
月数回発信します。

LINE
公式アカウント



二次元コードを読み取ると
友達追加できます！

情報発信中！